

平成21年3月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成21年2月4日

上場会社名 サンメッセ株式会社
 コード番号 7883 URL <http://www.sunmesse.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 勝英
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 千代 耕司
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

上場取引所 JQ

TEL 0584-81-9111

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	10,882	—	△126	—	△50	—	△68	—
20年3月期第3四半期	10,725	△1.7	△18	—	71	△86.3	109	△60.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	△3.96	—
20年3月期第3四半期	6.34	6.33

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
21年3月期第3四半期	18,168		10,442		57.5		607.04	
20年3月期	18,576		10,955		59.0		636.84	

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 10,442百万円 20年3月期 10,955百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
21年3月期	—	3.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,733	0.4	△11	—	70	△68.0	14	△86.4	0.83

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第3四半期	17,825,050株	20年3月期	17,825,050株
② 期末自己株式数	21年3月期第3四半期	622,450株	20年3月期	622,132株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	21年3月期第3四半期	17,202,790株	20年3月期第3四半期	17,202,992株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成20年12月12日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成21年2月4日付「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

3. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に基づき四半期財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、米欧発の金融危機の影響による世界的な景気減速が国内経済にも波及してきており、国内外の急速な需要の冷え込みや円高等による企業収益の悪化により、景気後退が強まる状況で推移いたしました。

印刷業界におきましては、景気後退に伴う需要の縮小で受注競争が激化する一方、原材料価格の上昇など、厳しい経営環境が続きました。

このような事業環境の中で当社は、「売上200億円体制『実現の年』」を会社の年度方針として、顧客開拓や合理化投資を図るとともに、更なるコスト低減を推進してまいりました。

売上の部門別では、当社の主力分野である一般商業印刷物は、カタログなどを中心に前第3四半期累計期間を上回り84億31百万円（前年同期比3.7%増）、出版印刷物は大口取引先の更なる受注の減少により13億21百万円（同18.3%減）、包装印刷物は11億29百万円（同15.3%増）となりました。

しかしながら利益面におきましては、取引先の経営破たんによる貸倒引当金繰入額の増加等もあり、営業損失、経常損失、四半期純損失という厳しい結果となりました。

以上の結果、売上高は108億82百万円（前年同期比1.5%増）、営業損失は1億26百万円（前年同期は営業損失18百万円）、経常損失は50百万円（同経常利益71百万円）、四半期純損失は68百万円（同四半期純利益1億9百万円）となりました。

なお、前年同期比及び前年同期の金額は、参考として記載しております。

2. 財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

（流動資産）

当第3四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末と比べて9百万円増加し、58億91百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が4億48百万円減少しましたが、現金及び預金が4億64百万円増加したこと等が主な要因であります。

（固定資産）

当第3四半期会計期間末における固定資産は、前事業年度末と比べて4億16百万円減少し、122億77百万円となりました。これは、投資有価証券が5億81百万円減少したこと等が主な要因であります。

（流動負債）

当第3四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末と比べて1億28百万円減少し、53億96百万円となりました。これは、短期借入金が3億40百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が73百万円、未払法人税等が1億40百万円、賞与引当金が2億37百万円減少したこと等が主な要因であります。

（固定負債）

当第3四半期会計期間末における固定負債は、前事業年度末と比べて2億33百万円増加し、23億29百万円となりました。これは、長期借入金が50百万円、退職給付引当金が1億17百万円増加したこと等が主な要因であります。

（純資産）

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末と比べて5億12百万円減少し、104億42百万円となりました。これは、利益剰余金が1億71百万円、その他有価証券評価差額金が3億41百万円減少したこと等が主な要因であります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の通期の業績予想につきましては、前回公表（平成20年12月12日付）いたしました業績予想を修正しております。詳しくは本日別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

特記すべき事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に基づき四半期財務諸表を作成しております。

② たな卸資産の評価基準及び評価方法の変更

たな卸資産については、従来、主として個別法による原価法によっておりましたが、第1四半期会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算

定しております。この結果、従来の方法によった場合に比べ、当第3四半期累計期間の営業損失、経常損失及び税引前四半期純損失は、それぞれ36,161千円増加しております。

③ リース取引に関する会計基準の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以後開始する事業年度に係る四半期財務諸表から適用することができるようになったことに伴い、第1四半期会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。これによる当第3四半期累計期間の損益に与える影響はありません。

なお、リース取引開始日が会計基準適用初年度開始前の、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

5. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,517,237	1,052,543
受取手形及び売掛金	3,423,652	3,872,292
有価証券	200,330	199,990
製品	103,712	120,879
仕掛品	319,052	289,619
原材料及び貯蔵品	146,181	129,260
繰延税金資産	178,000	198,000
その他	84,288	67,981
貸倒引当金	△80,981	△48,156
流動資産合計	5,891,474	5,882,409
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,497,360	2,588,702
機械及び装置（純額）	2,452,262	2,680,956
土地	3,845,672	3,845,672
その他（純額）	410,603	182,377
有形固定資産合計	9,205,898	9,297,708
無形固定資産		
無形固定資産	66,113	76,164
投資その他の資産		
投資有価証券	1,953,862	2,535,208
繰延税金資産	808,000	576,000
その他	508,811	397,090
貸倒引当金	△265,594	△188,116
投資その他の資産合計	3,005,079	3,320,181
固定資産合計	12,277,091	12,694,055
資産合計	18,168,566	18,576,464

（単位：千円）

	当第3四半期会計期間末 （平成20年12月31日）	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 （平成20年3月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,976,374	2,049,784
短期借入金	2,420,000	2,080,000
1年内返済予定の長期借入金	50,000	100,000
未払法人税等	5,000	145,000
賞与引当金	136,500	374,000
その他	808,927	776,884
流動負債合計	5,396,801	5,525,669
固定負債		
長期借入金	100,000	50,000
退職給付引当金	1,894,541	1,777,407
役員退職慰労引当金	265,840	254,801
その他	68,740	13,136
固定負債合計	2,329,121	2,095,345
負債合計	7,725,923	7,621,015
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,236,114	1,236,114
資本剰余金	1,049,534	1,049,534
利益剰余金	8,396,446	8,567,735
自己株式	△405,195	△405,065
株主資本合計	10,276,900	10,448,319
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	165,743	507,130
評価・換算差額等合計	165,743	507,130
純資産合計	10,442,643	10,955,449
負債純資産合計	18,168,566	18,576,464

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位:千円)

	当第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	10,882,660
売上原価	8,951,385
売上総利益	1,931,274
販売費及び一般管理費	
運賃及び荷造費	311,182
貸倒引当金繰入額	162,311
給料及び手当	699,236
賞与引当金繰入額	46,062
退職給付引当金繰入額	51,530
役員退職慰労引当金繰入額	11,039
その他	776,102
販売費及び一般管理費合計	2,057,466
営業損失(△)	△126,191
営業外収益	
受取利息	2,173
受取配当金	38,508
不動産賃貸料	49,952
作業屑売却収入	21,646
その他	23,677
営業外収益合計	135,958
営業外費用	
支払利息	27,848
不動産賃貸費用	26,397
その他	6,319
営業外費用合計	60,565
経常損失(△)	△50,798
特別利益	
固定資産売却益	418
投資有価証券売却益	31,245
未払金戻入益	20,314
その他	5,886
特別利益合計	57,864
特別損失	
固定資産売却損	14,296
固定資産廃棄損	16,712
投資有価証券評価損	33,082
その他	920
特別損失合計	65,011
税引前四半期純損失(△)	△57,945
法人税、住民税及び事業税	8,551
法人税等調整額	1,575
法人税等合計	10,127
四半期純損失(△)	△68,072

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に基づき四半期財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

【参考】

前年同四半期に係る財務諸表等

四半期損益計算書

(単位:千円)

区 分	前第3四半期累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)
I 売上高	10,725,959
II 売上原価	8,865,532
売上総利益	1,860,427
III 販売費及び一般管理費	1,879,181
営業損失	18,754
IV 営業外収益	147,817
V 営業外費用	57,275
経常利益	71,787
VI 特別利益	238,734
VII 特別損失	73,621
税引前四半期純利益	236,901
法人税、住民税及び事業税	39,193
法人税等調整額	88,620
四半期純利益	109,087

6. その他の情報

生産、受注及び販売の状況

以下の各項目の記載金額には消費税等は含まれておりません。

(1) 生産実績

区 分	前第3四半期累計期間 自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日		当第3四半期累計期間 自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日		前事業年度 自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日	
	金額（千円）	前年同期比 （%）	金額（千円）	前年同期比 （%）	金額（千円）	前年同期比 （%）
一般商業印刷物	8,102,125	99.1	8,433,408	104.1	11,181,512	100.5
出版印刷物	1,610,758	90.3	1,306,519	81.1	2,154,841	87.5
包装印刷物	980,719	104.4	1,137,308	116.0	1,329,433	106.3
計	10,693,604	98.1	10,877,236	101.7	14,665,787	98.8

（注）金額は販売価格で表示しております。

(2) 受注実績

① 受注高

区 分	前第3四半期累計期間 自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日		当第3四半期累計期間 自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日		前事業年度 自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日	
	金額（千円）	前年同期比 （%）	金額（千円）	前年同期比 （%）	金額（千円）	前年同期比 （%）
一般商業印刷物	8,467,751	97.5	8,665,841	102.3	11,248,168	98.9
出版印刷物	1,577,866	88.5	1,357,088	86.0	2,056,228	83.2
包装印刷物	996,448	106.4	1,125,937	113.0	1,335,968	108.9
計	11,042,065	96.9	11,148,867	101.0	14,640,365	97.1

（注）金額は販売価格で表示しております。

② 受注残高

区 分	前第3四半期会計期間末 平成19年12月31日		当第3四半期会計期間末 平成20年12月31日		前事業年度末 平成20年3月31日	
	金額（千円）	前年同期比 （%）	金額（千円）	前年同期比 （%）	金額（千円）	前年同期比 （%）
一般商業印刷物	1,317,130	108.4	1,269,542	96.4	1,035,483	105.7
出版印刷物	284,149	89.9	258,350	90.9	223,121	69.0
包装印刷物	118,625	98.0	105,982	89.3	109,064	108.0
計	1,719,905	104.1	1,633,875	95.0	1,367,669	97.4

（注）金額は販売価格で表示しております。

(3) 販売実績

区 分	前第3四半期累計期間 自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日		当第3四半期累計期間 自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日		前事業年度 自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日	
	金額（千円）	前年同期比 （%）	金額（千円）	前年同期比 （%）	金額（千円）	前年同期比 （%）
一般商業印刷物	8,130,052	99.4	8,431,782	103.7	11,192,115	100.7
出版印刷物	1,617,116	90.1	1,321,858	81.7	2,156,506	87.1
包装印刷物	978,791	104.1	1,129,019	115.3	1,327,872	106.1
計	10,725,959	98.3	10,882,660	101.5	14,676,495	98.9